

"心地いい! 疲れにくい!"

自動車の快適性向上・高級感演出に向けた五感・感性センシング技術と感性評価

日時
2018年 7月18日 (水)
10:30 ~ 16:30

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円
案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室(東京都千代田区富士見1-5-1)

講座概要

近年、自動車では従来のような技術的性能だけでなく、質感や高級感、快適性といった感性的な価値の向上による他製品との差別化が注目されています。従来、このような感性的な価値は人間の感覚に頼って評価されていますが、定量性や再現性の面で課題があり、評価の基準を可視化することが必要となってきます。本講座では、人間の感覚を再現する五感センシングや、人の動きや生体情報のセンシングの現状について解説するとともに、MEMS技術によるそれらの小型化・低コスト化と講師らが取り組んでいるMEMSセンサによる質感の定量化の試みについて紹介・指導します。

講師 新潟大学 工学部 准教授 博士(工学) 寒川雅之氏

内容

- 自動車・自動車部品向上と感性マーケット
 1. 感性価値向上の必要性和感性市場
 2. 高級感・質感とは
 3. 感覚・知覚・認知
 4. 従来の感性評価と課題
 5. 感性とロボティクス、IoT、バーチャルリアリティ
- 五感と生体センシング そのテクノロジーと情報処理
 1. 人間の五感とその特徴
 2. センシング技術の基礎
 3. 視覚センシング
 4. 聴覚センシング
 5. 触覚センシング
 6. ウェアラブルデバイスによる動きや生体情報のセンシング
 7. より高次の感覚とその情報処理
- MEMS触覚センサによる感性的質感評価とその定量化
 1. MEMS、マイクロマシンとは
 2. 身の回りのMEMSデバイス
 3. MEMS構造の作製
 4. 光・ひずみ・温度複合MEMSセンサ
 5. MEMSセンサを用いた質感の定量化の試み

Solution and Consulting / 質疑応答

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書

自動車の快適性向上・高級感演出に向けた五感・感性センシング技術と感性評価
太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。 2018/7/18 ISS

セミナーコード

1101-180718

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課(正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				